

合志市総合政策審議会【令和元年度 第2回 会議録】

(1) 会議の名称、開催日時及び開催場所

- ・令和元年度 第2回合志市総合政策審議会
- ・令和元年7月26日(金)午前10時00分～11時50分
- ・場所 防災センター 避難所①

(2) 会議の議題等

- ・答申
 - (1) 合志市総合計画第2次基本構想第2期基本計画原案について
- ・議題
 - (1) 合志市住宅マスタープランについて
 - (2) 合志市人口推計について
 - (3) 合志市総合計画の進行管理について

(3) 会議の公開、非公開又は一部非公開の別

- ・公開

(4) 出席委員及び欠席委員の氏名

[出席委員] 弥頭 幾久雄、辻 敏輝、寺本 秀信、田代 宏男、大場 百合子、嶋田 文雄
藤木 紀子、平山 洋生、高山 祐二郎、緒方 幸代、松本 真理、飯塚 暁子
萩原 梵、釘山 正二郎、渡邊 豊子(敬称略)(15名)

[欠席委員] 合志 聡美、坂田 春美、上野 志折、矢野 辰善、今村 豊(5名)

[都市計画課] 岩男 竜彦課長、田代 純児課長補佐

[事務局] 大茂 竜二企画課長、坂田 寛之企画課長補佐、曾我 陽子主幹

(5) 審議内容

以下のとおり(要旨)

(6) 傍聴者 0名

大茂企画課長:定刻となりましたので、まずあいさつから行います。それでは令和元年度第2回合志市総合政策審議会を開会します。

本日は合志委員、坂田委員、矢野委員、今村委員、上野委員が欠席となっております。また、この会議は公開会議となっておりますので傍聴席が用意されていることと、会議録作成の都合上録音をいたしますことをお伝えしておきます。

辻 会長:おはようございます。それでは第 2 回合志市総合政策審議会を開催いたします。本日は、答申、それから議題が3つあります。みなさま方からのご意見をよろしく願いいたします。

[答申] 合志市総合計画第 2 次基本構想第 2 期基本計画原案について

大茂課長:それでは、次第の3 答申に入ります。辻会長より中村総務部長へお願いいたします。

【 答申書の提出 】

大茂課長:ありがとうございました。条例第 6 条第 1 項に会長が会議の議長になるとありますので、この後の進行は会長をお願いいたします。

辻会長:では、議題(1)合志市住宅マスタープランについて、都市計画課より説明をお願いします。

(1) 合志市住宅マスタープランについて

【 都市計画課より説明 】

辻会長:事務局からの説明は終わりました。何かご質問はありませんか。

萩原委員:少し難しかったので、具体的に教えてください。

岩男課長:具体的に言いますと、7 ページの上部に記載していますが、今ある市営住宅のうち、2つの住宅については建て替え、4つの住宅については維持管理、そして残り12の住宅については用途廃止を行う計画となっております。用途廃止を計画する住宅においても、入居者がいらっしゃる間は維持管理を行っていきます。今後は、民間の空き家も利活用できるよう公共・公益的な用途への変更も実施していきたいと考えています。

田代委員:空き家を利活用した実績はあるのですか。

岩男課長:実績はありません。今後実施していきたいと考えています。

高山委員:8ページの整備手法についてお伺いします。PFI導入は考えていないのですか。

岩男課長:合生住宅の建て替えにPFIを使うことを検討したのですが、経済的効果が少ないということで、昨年度に使わないという結論になりました。

高山委員:この住宅マスタープランの冊子は、市民へ配付するのですか。

岩男課長:市民への配布はいたしません。ただ、市ホームページに公表して周知を行います。

飯塚委員:空き家の利活用について、具体的な記載はしないのですか。

岩男課長:4ページに施策方針としてあげています。マスタープランになりますので、具体的な内容については記載しておりません。

辻 会長:他に何かご意見はありませんか。それでは、議題(2)合志市人口推計について、事務局より説明をお願いします。

(2) 合志市人口推計について

【 事務局より説明 】

辻会長:事務局からの説明は終わりました。何かご質問はありませんか。

釘山委員:第一小学校区の児童数を見ていると、複式学級編成の可能性があるように思います。保護者も実際心配しているところですが、複式学級編成についての状況が分かれば教えてください。

大茂課長:学校教育課での検討になりますので、いただいたご意見については学校教育課へ伝えます。今後の人口については、市の南北格差がないように、開発を進めています。第一小学校区のグラフでは、令和12年度で児童数が増加しているのです、辻久保の開発が反映しているように思います。

緒方委員:第一小学校区の児童数が、10年後は増えてきているので、安心しました。大津町では、児童数が多い学校区の子どもが、希望すれば小規模校に通えるという制度があるようです。この制度を合志市でも取り入れることを検討してほしいと思います。複式学級の解消にもつながるのではないのでしょうか。

大茂課長:ご意見ありがとうございます。学校教育課へ伝えます。

平山委員:今回新設される小学校・中学校は、もともと小中一貫校と言われていたもので、一般的な例えば私立の小中一貫校のイメージを持つ人が多いと思います。他市町村に住んでいる方で、そういうイメージで通わせたいと思う人が増えて、転入してきて・・・という状態になるのではないかと懸念されます。

大茂課長:実際は、それぞれ校長がおり、運営自体は他の小学校や中学校と同じです。ただ以前は「小中一貫校」と表現していたので、誤解のないように周知徹底は必要だと

思います。学校教育課に伝えておきます。

弥頭委員：人口推計において、開発について加味されたとのことですが、開発の時期(いつ頃完了するのか)を教えてください。開発により人口が増えることで、待機児童や保育園の数に影響があると思います。

大茂課長：開発に関することは、都市計画課が担当になります。関係部署に確認の上で弥頭委員へお話するよう子育て支援課に伝えます。

辻 会長：それでは、議題(2)についてはこれで終わります。次に議題(3)合志市総合計画の進行管理について、事務局より説明をお願いします。

(3) 合志市総合計画の進行管理について

【事務局より説明】

辻会長：ただいま、事務局より報告がありました。みなさまから何かありませんか。それでは本日の会議は終了したいと思います。ありがとうございました。